

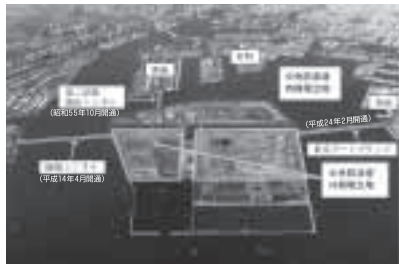
区長所信表明(要旨) 1面からつづき

中央防波堤埋立地の帰属

この埋立地は、長年にわたりごみの終末処理をすべて負わされてきた江東区民の犠牲の上に造成された土地であることは明白です。

私は、この問題を区民の皆さんに知っていただくため、昨年10月の区報1面に本区の主張を掲載しました。さらに、区報への掲載をきっかけにマスコミがこの問題を大きく取り上げ、歴史的背景の正しい認識と本区の主張の正当性が、より一層区民の間に浸透したと考えています。

今後もあらゆる局面で、区民・区議会の理解と協力の下、毅然とした姿勢で、本区の主張の実現に向け取り組んでいきます。



防災都市江東の実現

現在もさまざまな対応を図っていますが、来年度は、さらなる充実を図るため、「防災施設の整備」を新たに主要事業に位置づけ、ターミナルとなる防災倉庫の整備に着手するほか、防災無線子局の増設を図るなど防災関連施設の整備を積極的に推進していきます。

さらに、帰宅困難者のための備蓄物資の見直しや、事業継続管理委員会で職員訓練の実施などによる震災BCP(※)の進行管理を行い、災害対応力を強化していきます。

民間建築物の耐震化については、特定緊急輸送道路沿道建築物を中心に、都との連携強化を図るとともに、町会等の協力を得て、各地域で開催している耐震相談会を継続する一方、新たに、老朽建築物の除却助成制度を設け、地域の危険を減らし、防災力向上を目指していきます。

東日本大震災により被災した新木場地区等の道路については、来年度で延長約3.7キロメートルの復旧工事を終了し、これにより被害の大きかった路線は、おおむね復旧するものと考えます。

被災地への支援については、被災地には、いまだ多数のがれきが残されており、復興に向けての大きな妨げとなっています。これまで私は、清掃一部事務組合による処理だけでなく、都と区内民間事業者とのスキームによるがれき処理も積極的に受け入れ、被災地の復興支援に努めてきました。今後も引き続き、1日も早い被災地の復興のために、がれき処理の支援をしていきます。

本区内の被災避難者の方への支援については、避難生活の長期化に伴い、孤立化防止が喫緊の課題となっています。今後は、関係機関との連携をより一層密にし、これまで以上に避難者の方々の心身を支える継続的な支援を行っていきます。

6つの重点プロジェクト

①南部地域の総合病院整備

本事業は、平成20年11月に病院整備構想を発表して以降、私の政治信

条である「意欲」「スピード」「思いやり」を前面に押し立てて、全庁挙げて取り組んできました。来年3月には、いよいよ新病院が開院を迎えます。

新病院の名称は昭和大学江東豊洲病院で、大学との事業協定に基づき、「女性と子どもにやさしい病院」として周産期センターや子どもセンターの充実を図るとともに、地域の中核病院として二次救急医療や災害時における拠点病院としての役割も担っていきます。

新しい豊洲のまちを象徴する、水と緑に囲まれた病院「パークホスピタル」「エコホスピタル」として多くの区民に選ばれ信頼される病院を目指し、1年後に迫った開院に向け、引き続き着実な整備を図っていきます。



②(仮称)シビックセンターの整備

区南部地域における急激な人口増に対応するため、出張所、文化センター、図書館などの機能を備え、区民が集い、憩うにふさわしい施設を新たに整備するものです。

出張所は戸籍や子ども関係の手続きなど、窓口業務の拡充を検討しています。文化センターは、新たに300席のホールを整備するほか、会議室等を増設します。図書館は規模を拡大し蔵書数を増やすとともに、子どもたちがくつろいで読書を楽しめる空間を設けます。また、災害時の備えとして防災倉庫を整備します。平成27年4月オープンに向けて着実に整備を進めていきます。

③緑化・温暖化対策の推進

「江東区CIGビジョン」をもとに、緑の中の都市「CITY IN THE GREEN」の実現を目指していきます。また、地域のシンボルや誇りとなる緑を推薦、顕彰する「江東区の杜」オンラインフォトコンテストを開催し、暮らしやまちに根ざした緑を育てていきます。

温暖化対策では、区内河川を活用した「マイクロ水力発電の導入」に向けた調査・検証を実施します。23区初の取り組みで、設置が可能となれば本区の新たな環境のシンボル施設として大きな期待が寄せられます。

④子育て・教育環境の整備

私の区長就任以降、保育所は6年間で約3,700人の定員増を図りました。しかし、昨年6月の新砂保育園開設後も待機児童数は224人を数える状況で、今後も認可・認証保育所の整備を中心に待機児童の解消を目指していきます。また、23区初となる「保育送迎ステーション」を視野に入れ、その効果を検証するための調査を来年度、進めていく予定です。

平成30年度開設に向け(仮称)第二有明小学校の新築設計を行います。また、第一亀戸小、有明小の増築設計を行い、第二辰巳小、浅間野川小の増築工事に着手します。

放課後支援事業では「江東きっすクラブ」を来年度新たに5校で開始し、平成31年度までに、すべての小学校に設置していきます。

⑤高齢者・障害者関連施設の整備

区内15か所目となる特別養護老人

ホームの整備を塩浜1丁目において着手するとともに、認知症高齢者グループホームの整備も進めます。旧三大小跡地の特養には、区内3か所目となる都市型軽費老人ホームを併設し、低所得高齢者の住まい対策を図るとともに、区内初の介護専用型ケアハウスを併設します。

障害者関連施設については、地域生活移行への基盤となるグループホーム・ケアホームの整備を推進していきます。

⑥南北交通の利便性の向上

地下鉄8号線豊洲一住吉間の延伸に向け、学識経験者、国、都、東京地下鉄株式会社等で構成される「東京8号線事業化検討委員会」で整備計画案の最終調整を進めています。今後は、委員会で取りまとめる整備計画案をもとに、実現に向けた関係機関との具体的協議・調整に入っていきます。また、建設基金の積立てを継続し、早期整備に向けた積極姿勢を関係機関に強く訴えていきます。

水と緑豊かな地球環境にやさしいまち

旧中川・川の駅を整備

3/16(土)に開業し、都内初となる水陸両用バスが運航します。水辺の散策やカヌー等の利用者の休憩・活動場所として、また観光拠点として内外に「水彩都市・江東」をアピールしつつ、地域の活性化も推進していきます。



(仮称)新大島公園の整備

大島7丁目(仮称)新大島公園を整備します。高齢者が地域の人々とふれあえるように、健康遊具や幼児用遊具のほか、地元の皆さんの要望を受けた芝生広場や公園が見渡せるステージを設置します。

現在リニューアル工事中の野川河川敷公園に、フットサル場とキャッチボール広場を各4面新設します。このほか、全面改修を4園、小規模改修を8園で実施します。

水辺の散歩道・潮風の散歩道完成

平久川の、時雨橋から平久橋間の「水辺の散歩道」と、砂町運河の、潮見さざなみ公園南から七枝橋間の「潮風の散歩道」が、それぞれ完成します。

(仮称)江東区エコポイント制度

環境にやさしいまちづくりの一環として、区民・事業者で構成するエコポイントモニターを設けて実証実験を行うとともに、その検証をエコライフ協議会で実施していきます。

清掃リサイクル事業では、使用済小型電子機器リサイクル法に基づき、区内21か所に設置した回収ボックスで拠点回収を行い、5R(※)の一層の推進を図っていきます。

未来を担う子どもを育むまち

スポット延長保育を実施

保護者の急な残業等に対応できるように、現在延長保育を実施してい



る区立保育園20園全園で、4月からスポット延長保育を実施します。

また、育児に不慣れで悩みを抱えがちな保護者のお宅にボランティアが訪問し、悩みを伺いながら元気づけ支援する「家庭訪問型子育て支援」に取り組みます。これは、区内で民間有志の方々が自主的に活動してきた事業を区民協働事業として新たに実施するものです。

児童虐待への取り組みでは、平成19年に発行した「虐待防止マニュアル」を改訂するとともに、「子育てハンドブック」にモバイル機能との連携を新たに追加、改訂していきます。

こうとう学びスタンダード取り組み開始

「こうとう学びスタンダード」の取り組みが全校で始まります。「学び方」「算数」「体力」の各スタンダードをもとにこどもの学力・体力を向上させます。

また、いじめ・不登校の早期発見・対応のため、スクールカウンセラーの配置拡充などを行っていきます。

通学路の安全対策では、関係者が合同で通学路の緊急点検を実施しました。今後は、関係機関で危険箇所に応じた安全対策を行い、児童の安全確保に努めていきます。

区民の力で築く元気に輝くまち

中小企業を資金面から支援

展示会出展費用や環境認証取得費用等の助成を拡充し、中小企業の販路開拓の支援を図るとともに、商店街活性化のための各種補助事業を効果的に展開していきます。また、新たな施策展開を図るため、区内産業の実態調査を実施します。

就労対策では、中小企業と若年者を結びつけるマッチング事業の更なる充実を図り、中小企業の若手人材確保を支援します。

「スポーツ祭東京2013」区内4競技を円滑に運営

大会開催を通じて一層のスポーツ振興と地域の連帯感醸成が図れるよう、区民、関係団体と一体となって取り組んでいきます。



IC図書館システムを導入

ICタグ(※)に対応したIC図書館システムを導入し、図書資料の無断持ち出し防止対策を図るほか、貸出・返却の簡素化やプライバシー保護など、利用者サービスのより一層の向上を目指していきます。

※ [BCP] 事業継続計画。災害等で事業が継続できなくなるリスクを事前に想定し、優先業務や対応策などを定めた行動計画 [5R] リデュース(ゴミを減らす)、リユース(再利用する)、リサイクル(再び資源として利用する)、リフューズ(不要なものは買わない)、リペア(修理して長く使い続ける) [ICタグ] 電波を受けて働く小型の電子装置の1つ [DV] 同居関係にある配偶者や内縁関係の間で起こる家庭内暴力